

高齢者の健康づくりや 安心して暮らせる生活を支援

本市では、高齢者保健福祉施策の指針となる「まえばしスマイルプラン（老人保健福祉計画および介護保険事業計画）」を平成十二年四月に策定。これを基に計画的な施策の推進に努めています。このたび、三年ごとの計画見直しで、平成十五年度から十七年度までの計画がまとまりました。その概要をお知らせします。

問い合わせは介護高齢福祉課 890 6152へ。



総合福祉会館で
機能訓練



デイサービスセンターおおともにて

ますます高くなる 高齢者の割合

平成十二年度の国勢調査によると、本市の高齢化率（全人口に占める六十五歳以上の人口の割合）は、一七・七％です。国の一七・四％よりやや高く、本県の一八・一％よりやや低くなっています。

また今後、本市の高齢者人口は、平成十五年度で五万四千八百九十四人（高齢化率一九・四

4つの基本理念掲げて

一人ひとりを大切に する福祉

本市の高齢者保健福祉の基本政策目標は、「ひと」を原点とした「一人ひとりを大切にする福祉」の実現です。

また、基本理念は次ページの

四つとします。そして、この理念に基づいた施策の展開を進めていきます。
今回見直した主な項目と併せてお知らせします。

％、平成十九年度には六万六千七百二十二人（同二一・八％）になるものと推計されます。

要介護者など 毎年4％増加

介護が必要な要介護・要支援者数は、平成十二年度には、五千四百五十二人でしたが、平成十四年度には、二六・七％増の六千九百十人となりました。今後、毎年四％程度ずつ増え続けるものと推計されます。

